

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号												
事務事業名	公共施設等マネジメント推進経費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単		終期	決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない		予算科目	区分	一般会計		款	02	項	01	目	05	事業	05
担当部	総務部		担当課	資産管理課		担当係	施設マネジメント					係										
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 公共施設等総合管理計画)										根拠法令及び市条例等		<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: )									

2 事務事業の目的																
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																
現状課題	・公共施設を144施設231,095.35㎡(H27.3月末時点)保有しており、築30年以上の建物が約6割となっている。 ・人口減少に伴う収入減により、現在の保有量を維持していくことはできない。 ・施設ごとに異なる方法で管理されているため、管理水準がバラバラで適正に管理運営がされていない。					誰・何を対象に 職員、公有財産、事業					望ましい状態	公有財産を自治体経営にとって、最適な状態(コスト最少・効果最大)で保有し、運営し、維持することで、安心・安全でより高品質な公共サービスを提供する。				
	どのような方法・手順で ・職員の知識向上、意識改革を図り、各種事業でのPPP(官民連携)を推進する。 ・統一的な施設管理及び施設データの一元管理を導入し、計画的な維持修繕を行う。															

3 事務事業の主たる成果指標																				
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。																				
指標名	公共施設に係る歳出削減額及び資産を活用した歳入増加額		単位	千円	目標値	10,000	目標年次	3	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	公共施設マネジメントの目的は、施設面積の削減ではなく、公共施設に係る歳出削減及び資産を活用した歳入増加である。よって、歳出削減額及び歳入増加額を合わせた金額を指標とした。									

4 事務事業の実績 ①																	
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																	
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度								
	業務名				活動量				業務名				活動量				
事務事業を構成する主な業務	①				① 公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・職員研修	5日			① 公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・職員研修	1日							
	②				② 公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・実務協議	3日			② 公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・実務協議	7日							
	③				③ 公民連携アドバイザー派遣事業・職員研修(オガール)	1日			③ 公共施設の有効活用に向けたサウンディング調査の実施	5件							
	④				④ 外部研修受講(2人×5日)	10日			⇒市有地売却、LED化及びESCO事業、保健センターの有効活用、あすなろの里有効活用、豊田城有効活用								
	⑤				⑤ 外部セミナーへの出席	16日			④ 市有地売却プロポーザルの実施(売却金額302,360千円)	2件							
	⑥				⑥ FM連絡会議への出席	3日			⑤ Yahoo官公庁オークションへの出品(売却金額5,441千円)	4件							
	⑦				⑦ 包括施設管理業務委託の導入に向けたサウンディング	1回			⑥ 職員研修の開催	1日							
	⑧				⑧ 使用料・手数料等の適正化				⑦ 議員視察研修:東村山市	1日							
	⑨				⑨ ・議員勉強会の実施	1回			秦野市政策部公共施設マネジメント課志村課長								
	⑩				⑩ ・職員説明会の実施	4回			⑧ 使用料の適正化、条例改正								
	⑪				⑪ ・市民からの意見募集→行政改革懇談会	1回											
	⑫				⑫ ・市民からの意見募集→パブリックコメント	1回											
目標値に対する実績値				千円	目標値に対する実績値				千円	目標値に対する実績値				千円			
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	計	1,183,120	円	内訳	特定財源	円	計	1,142,376	円	内訳	特定財源	円
	(住民一人あたりの行政コスト)				円	(住民一人あたりの行政コスト)				20	円	(住民一人あたりの行政コスト)				19	円

5 担当者評価 ③									
実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	成果内容								
問題点									

6 担当部長及び担当課長評価 ③									
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									

7 実施計画 ②																					
今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																					
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度												
事業内容	①公共施設等マネジメント支援業務 ・職員研修(新規採用、未受講者対象)、マネジメント案件協議 ②公共施設等運用戦略会議の立上げ ③公共施設マネジメント民間提案制度の募集 ・協議対象として8件を採用し、詳細協議を実施 ④トライアル・サウンディングの募集 ⑤外部研修、セミナーの出席 ・先進事例視察(静岡県沼津市インザパーク) ・市町村アカデミー ・全国FM連絡会議 ⑥常総市の取組事例発表 11件 ・日本PFI・PPP協会「PFI/PPPプロジェクトの構築プロセス【長野県】」 ・市町村アカデミー「公民連携で進める公共施設マネジメント」 ・全国一斉PPPセミナー「公民連携Dチャンネル」公民連携のつくりかた」 ・富山地域プラットフォーム ・日本PFI・PPP協会「第3回PPP入門講座」 ・つくば市「公共施設マネジメントに関する勉強会」ほか ⑦公共施設マネジメントに関する視察受入 9件 ・長岡市、八王子市、流山市、横浜市 ほか ⑧JFMA賞に応募し、奨励賞を受賞				①公共施設等運用戦略会議の開催 ・各種FM施策の方針決定 ・個別施設計画、地区別計画、再配置方針の検討 ②公共施設マネジメントシステム構築業務 ・施設データの一元管理、活用 ・会計情報及び固定資産台帳との連動、活用 ③民間提案制度協議対象案件の事業化 R1-1 教育施設LED化によるESCO事業 R1-2 エネルギー使用量の計測を活用した公共施設維持管理費の削減 R1-3 広告付AED無償提供事業 R1-4 自動販売機を活用した防災備蓄品の整備 R1-5 乳酸菌を活用した地域特産の開発及び地域の活性化 R1-6 公民連携による民間収益と一体となった公共サービスの提供 R1-7 常総市複数施設ESCO可能性調査及び導入事業 R1-8 青少年の家の再生 ④第2回公共施設マネジメント民間提案制度の募集 ⑤公共資産活用に向けた取組及び支援 ・サウンディング、トライアル・サウンディングの実施及び支援 ・遊休資産活用に向けた取組 ⑥公共施設マネジメント職員研修の実施 2回 ⑦外部研修、セミナーの出席 ・先進事例視察(オガール紫波)、全国FM連絡会議、PPP入門講座				①公共施設等運用戦略会議の開催 ・各種FM施策の方針決定 ・個別施設計画、地区別計画、再配置方針の検討 ②公共施設マネジメントシステム構築業務 ・施設データの一元管理、活用 ・会計情報及び固定資産台帳との連動、活用 ③民間提案制度協議対象案件の事業化 ④第3回公共施設マネジメント民間提案制度の募集 ⑤公共資産活用に向けた取組及び支援 ・サウンディング、トライアル・サウンディングの実施及び支援 ・遊休資産活用に向けた取組 ⑥公共施設マネジメント職員研修の実施 2回 ⑦外部研修、セミナーの出席 ・先進事例視察、全国FM連絡会議、PPP入門講座												
	成果指標	指標名	公共施設に係る歳出削減額及び資産を活用した歳入増加額		単位	千円	目標値	1,000	指標名	公共施設に係る歳出削減額及び資産を活用した歳入増加額		単位	千円	目標値	5,000	指標名	公共施設に係る歳出削減額及び資産を活用した歳入増加額		単位	千円	目標値
予算額	歳出	計	1,353		千円	歳出	計	2,011		千円	歳出	計	2,011		千円						
	特定財源	0		千円	特定財源	0		千円	特定財源	0		千円									
歳入	一般財源	1,353		千円	歳入	一般財源	2,011		千円	歳入	一般財源	2,011		千円							
計	1,353		千円	計	2,011		千円	計	2,011		千円										

8 財務アドバイザーの見解									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									

10 最終評価(行政改革推進本部) ③									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									
11 事務事業の改善理由及び改善部分 ④									
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。									
事業内容	日本PFI・PPP協会に委託している公共施設マネジメント支援業務が令和元年度で終了となるが、今後の公共施設マネジメントを計画的に進めていくため、公共施設マネジメントシステム構築業務を委託する。								